令 和 0 6 年 度　　第 3 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 2 月 1 1 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 4 5 分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

業務推進結果
1　中野署の大会出場結果
警視庁拳銃射撃大会Ｂグループで優勝
2　「三世代交通安全教室」の実施
（1）自転車用ヘルメット着用促進
プロマジシャン（タジマジックさん）がマジックで着用を呼び掛け
（2）体験型安全指導
「クイックキャッチ」や「飲酒ゴーグル」の活用
（3）交通少年団との協働
団員による演舞を披露
3　「中野区地域安全運動のつどい」の実施
（1）松村邦洋さんを招き特殊詐欺被害防止トークショー
（2）警視庁音楽隊・警視庁カラーガード（ＭＥＣ）の演奏
4　警備実施・警備訓練
（1）祭礼行事に伴う雑踏警備
（2）衆議院議員選挙期間中の街頭演説警備
（3）中野区合同防災訓練
5　多数死体取扱訓練
収容予定場所を実際に使用して想定訓練
6　地域課員による各種訓練
（1）中野消防署員を招致したＡＥＤ訓練
（2）緊急時の耐刃装備着装訓練
（3）交番襲撃被疑者の制圧訓練
（4）緊急配備無線通話訓練

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
巡回連絡の現状と施策
（1）巡回連絡とは
ア　必要性と重要性
イ　活動内容
（2）管内の世帯数（令和６年１０月末現在）
・・・
（3）管内の交番・駐在所と受持区
ア　交番８、駐在所１
イ　各受持区と世帯数
（4）他署との比較
周辺署の世帯数と人口密度
（5）巡回連絡の課題
ア　１１０番受理件数及び世帯数の増加
平成２６年と令和５年との比較（警視庁統計から）
イ　個人情報保護意識の高まり
ウ　セキュリティ機能の高度化
タワーマンションをはじめ、多重オートロック住宅等が増加
（6）中野署の施策
ア　各種キャンペーンにおける広報啓発活動
イ　免許更新等の機会を通じた巡回連絡カード記載依頼
ウ　タワーマンション内に巡回連絡窓口を設置
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）区民活動センター等と地域の情報を共有してはどうか。

（２）町会長会議に出向き、街に精通する会長に巡回連絡の趣旨を説明してはどうか。
（３）町会員と一緒に巡回連絡をしてはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第４回会議は令和７年３月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 2 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 9 月 2 5 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 4 5 分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

業務推進結果
1　警察車両の適切な運用
（1）警察車両点検
ア　赤色灯を含む灯火点検
イ　エンジンルームやタイヤの空気圧等の整備点検
（2）運転技能訓練
ア　車両の死角を意識した切り返し訓練
イ　車両誘導員による誘導訓練
2　「中野区交通安全のつどい」の実施
（1）交通安全トークショー
お笑いタレント「おばたのお兄さん」を招致
（2）ヘルメットの実証実験
ヘルメット着用の有無による効果を検証
3　警備実施結果
（1）選挙に伴う街頭演説警備
（2）デモ対策沿道警備
（3）祭礼行事に伴う雑踏警備
4　各課の検挙
（1）刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺事件犯人（受け子）の検挙
（2）生活安全課
不法就労事件犯人（違法マッサージ店）の検挙
5　装備の改善
地域警察官の活動帽着用範囲拡大

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
相談受理の現状
（1）警察における相談業務
ア　警察相談の重要性
イ　警察相談の経緯
（2）人身安全関連事案
ア　種別と内容
イ　警察署の体制
ウ　人身安全関連事案の相談受理状況
（ア）令和５年の受理状況
（イ）令和６年の受理状況（８月末現在）
（3）生活安全相談
ア　種別と事例
イ　受理状況
（4）警察の対応
ア　各種通報による被害予防
イ　相談を端緒にした検挙事例
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）相談しやすい環境を構築してほしい。
（2）相談内容に応じて柔軟に対応してほしい。
（3）事件の未然防止のため、引き続き相談の重要性を認識した対応に努めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第３回会議は１２月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 1 3 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 4 5 分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

各課の取組について
1　警務課
（1）留置場の点検
（2）留置業務の指導と教養
2　交通課
（1）「交通・地域安全のつどい」
（2）春の全国交通安全運動出動式
（3）傘差しキャンペーン
宮下交差点の歩道橋上から「ＳＴＯＰ横断歩道」と記載した傘を信号待ち車両に向けて開き、交通安全を広報啓発
（4）新入生保護誘導活動
3　警備課
（1）災害協定調印式
ア　織田調理師専門学校と協定を締結
イ　災害時に炊き出しボランティアの提供を受ける内容
（2）各種警備実施結果
（3）警備訓練の実施
4　刑事組織犯罪対策課
各種事件の概要等
5　生活安全課
特殊詐欺被害防止対策
6　地域課
（1）巡回連絡ブースの設置と成果
（2）巡回連絡を通じた特殊詐欺の未然防止事例

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
若手警察官の育成について
（1）警察官の採用を取り巻く情勢
ア　採用状況
イ　採用業務の課題
少子化時代の人材確保
（2）当署の採用活動
ア　警察署一日体験
イ　採用説明会
大学等に職員を派遣
（3）若手警察官の育成
ア　採用時教養
採用種別毎の教養期間
イ　各種訓練
（ア）無線通話訓練
（イ）職務質問技能向上訓練
（ウ）対処訓練
ウ　若手警察官の特性を踏まえた指導
（4）当署における若手警察官の概要
ア　若手警察官の割合
イ　採用種別と出身地
ウ　術科履修状況
エ　若手警察官の活躍
2　警察署協議会からの意見要望等

若手の育成にはコミュニケーションが大切なので、
（１）署内では、先輩が若手に対して経験談などを話し、追体験させる。
（２）署外では、住民との対話を大切にして、警察官の仕事が、信頼され、使命感や誇りを持つことができるものだと自覚させる。
以上２点を根幹に、若手警察官の育成に努めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第２回会議は９月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 4 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 3 月 2 7 日　　午後02時00分～ 午後03時45分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

1　前回会議での意見要望（答申）に対する回答
「交通少年団存続に向けた広報」
（1）交通少年団の活動状況
ア　交通安全パレード等への参加
イ　研修会の実施
（2）入団募集の情報発信
広報チラシの作成と活用
2　中野警察署の取組について
（1）警務課
ア　武道始式の挙行
イ　各種訓練の実施
（2）交通課
ア　交通安全啓発活動
バレンタインデー交通事故防止キャンペーンなど
イ　交通安全教育の推進
（3）警備課
ア　雑踏警備対策等
宝泉寺節分会雑踏警備など
イ　パートナーシップ活動
東京メトロ職員との合同訓練など
（4）刑事組織犯罪対策課
各種事件の概要等
（5）生活安全課
中野区、消防、町会との合同パトロール
（6）地域課
「１１０番の日」キャンペーン

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
防災対策について
（1）地域防災力の向上
ア　スタンドパイプ消火訓練
イ　関係機関との連携
中野区、消防、町会との合同訓練
（2）災害対応力の高度化
ア　救出救助能力の向上
（ア）重量物排除訓練
（イ）高所における救出訓練
（ウ）模擬倒壊家屋からの救出訓練
イ　資機材等活用技能の向上
（ア）災害資機材習熟訓練
（イ）深井戸ポンプ活用訓練
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）地区合同防災訓練に警察署員も参加してほしい。
（2）発災時には、行政や消防等の関係機関との連携を密にして、適切な情報の収集と発信に努めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第１回会議は、令和６年６月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第3回　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年12月19日　午後02時00分～ 午後03時45分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　9名 署長ほか　2名
内　容			

[業務説明]

1　前回の答申に対する取組結果
（1）横断禁止場所を横断する歩行者対策
　ア　中野区老人クラブに対する安全教育の実施
　イ　街道周辺の商業施設に対する注意喚起チラシの配付と掲示依頼
　ウ　都道、区道管理者との協議
（2）特殊詐欺防止対策
　ア　児童福祉センター等との連携
　（ア）闇バイト防止チラシの設置依頼
　（イ）相互の情報共有
　イ　闇バイト防止に向けた防犯講話の実施
（3）街頭犯罪抑止に向けた各種対策
　ア　防犯カメラに特化した広報チラシの作成
　イ　巡回連絡での広報啓発と注意喚起
2　中野警察署の取組結果
（1）警務課
　「犯罪被害者支援ネットワーク会議」の実施
（2）会計課
　拾得物のオンライン化の推進
（3）交通課
　交通安全運動と各世代に対する安全教育の実施
（4）警備課
　中野区総合防災訓練への参加と活動結果
（5）刑事組織犯罪対策課
　各種事件の概要等
（6）生活安全課
　全国地域安全運動における取組
（7）地域課
　交番移転に向けた取組

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）管内の暴力団情勢について
　ア　暴力団情勢
　イ　暴力団排除条例
　ウ　広報啓発活動
（2）テロ等への対策について
　ア　パートナーシップ協定の状況
　イ　各種対応訓練の実施
（3）交通少年団の活動状況について
　ア　交通少年団の現況
　イ　活動状況と今後の展望
（4）児童虐待の現状について
　ア　児童虐待の種類
　イ　各関係機関との連携
2　警察署協議会からの意見要望等
　交通少年団について
（1）少子高齢化に伴い、団員の減少が懸念される。
（2）交通少年団の存続のため
　ア　区の教育委員会に対する働きかけ
　イ　各小学校への募集、呼び掛け

ウ　各町会等に対する募集パンフレットの回覧
エ　町会掲示板に募集パンフレットのＱＲコードを掲示
等、幅広く広報してほしい。

[その他の意見要望等]

年末に向けて、引き続き積極的なパトロールを実施して、各種警戒や取締りを推進してほしい。

その他	令和５年度第４回中野警察署協議会は、令和６年３月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 2 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 9 月 2 7 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 4 時 0 0 分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　2 名
内　容			

[業務説明]

1　中野警察署の取組について
（1）警務課
「ウェルカム中野警察署」
（2）交通課
交通安全啓発活動
（3）警備課
管内祭礼行事の取組結果
（4）刑事組織犯罪対策課
震災警備訓練
（5）生活安全課
銃刀法違反の現況
（6）地域課
総合配備訓練
2　前回会議での意見要望に対する回答
（1）保護者への安全教育
ア　自転車のルールとマナー
イ　自転車に関する標識
（2）若い世代への広報啓発
ア　各種イベント開催に伴う広報
イ　デジタルサイネージを活用した広報
ウ　ＱＲコード、ＳＮＳ等を活用した広報
エ　全国交通安全運動中の広報啓発活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）横断禁止場所の歩行者対策について
ア　事故の発生状況
イ　横断禁止対策
ウ　歩行者に対する広報啓発活動
（2）災害（風水害・地震）対策について
ア　他機関との合同訓練
イ　風水害に対するレスキュー訓練
ウ　防災イベントでの活動
エ　震災警備総合訓練
（3）特殊詐欺防止対策について
ア　特殊詐欺の発生状況
イ　各種被害防止対策
ウ　中野署における防犯講話等の取組
エ　学生を対象とした闇バイト対策
（4）街頭犯罪抑止に向けた各種対策について
ア　地域住民との合同パトロール
イ　地域安全の日における広報活動
ウ　ふれあい連絡協議会との活動
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）歩行者の横断事故防止について
工夫を凝らした横断幕の設置や、反射材の積極的な配付・活用により、歩行者の横断による交通事故を防止してほしい。
（2）闇バイト対策について
ア　学生に対して、闇バイトの実態を広く、積極的に広報啓発してほしい。
イ　若者支援センター等に働き掛け、相談窓口を設置してほしい。

（３）地域住民の防犯意識向上について
巡回連絡を通じて個人宅や町会に防犯カメラ設置のチラシを配付するなど、住民の防犯に対する意識を高めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和５年度第３回中野警察署協議会は、令和５年１２月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 1 回　　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 6 月 1 4 日　　午後02時40分～ 午後04時00分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　2 名

内　容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

中野警察署の各課と主な取組等
1　警務課
（1）採用業務
（2）各種術科訓練
2　会計課
当署における遺失・拾得物の取扱状況
3　交通課
（1）管内における交通事故の現状
（2）交通安全教育活動
4　警備課
（1）解体工事現場を利用した災害訓練
（2）学校と連携した防災訓練
5　刑事組織犯罪対策課
（1）指定重点犯罪の発生状況
（2）各種事件の捜査と検挙等
6　生活安全課
（1）管内における特殊詐欺の現状
（2）特殊詐欺被害防止活動の取組等
7　地域課
（1）管内の交番所在地
（2）１１０番通報状況
（3）巡回連絡への協力依頼

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
現在、業務説明のとおり、中野署管内の安全・安心の向上のため、挙署一体で取り組んでいるところ、今後、特に重点的に推進すべき事項等について、新任委員の方々の新たな視点も交えた意見要望等を求めたい。
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）幅広い年代への交通マナー教育
児童や生徒だけでなく、その保護者への安全教育や、ＳＮＳを活用した若い世代にとって身近に感じられる広報啓発を、継続的に実施してほしい。
（2）関係機関との連携
万引き等の少年犯罪について、学校、児童相談所等の関係機関との連携を密にした取組を継続してほしい。
（3）警察からのアプローチ
警察が自治体や関係機関等に出向いたときなどに、「こういった交通安全教育を実施しています」とアピールし、情報発信してもらえると、警察に対して様々なイベント、講演等を依頼しやすくなる。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和５年度第２回中野警察署協議会は、令和５年９月頃開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度　第4回　中野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年03月22日　午後02時30分～ 午後03時40分		
開催場所	中野警察署　講堂	出席者	協議会委員　7名 署長ほか　2名

内　容

[業務説明]

1　自転車のヘルメット着用について
2　管内の自転車取締り状況について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）電動キックボードの現状について
ア　電動キックボードの現状
電動キックボードの分類について説明した。
イ　特例電動キックボードの現状
東京都内における実証実験の概要について説明した。
（2）電動キックボードに関する警察の取組状況について
ア　署員に対する教養
電動キックボード運営会社による説明会を行い、電動キックボードの特性等について教養を実施した旨を説明した。
イ　一般向けの取組
各種交通安全イベントを活用し、体験試乗や危険走行の実演などを行い、注意喚起と安全利用を周知したことについて説明した。
ウ　運営会社との連携
電動キックボード運営会社と合同で実施した、電動キックボードの飲酒運転根絶に向けた交通安全キャンペーンについて説明した。
エ　広報啓発活動
管内設置のデジタルサイネージ（大型電光表示板）を活用した電動キックボードの安全利用に関する情報発信について説明した。
オ　指導取締り状況
管内における指導取締りの現状について説明した。
カ　改正道路交通法
新制度の主旨等について説明した。
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）電動キックボードの管理について
委員から「今後、バッテリー廃棄等の問題が発生してくる懸念もあることから、電動キックボードの運営会社と協力して、しっかりとした管理体制を構築してほしい。」旨の要望があった。
（2）電動キックボードの取締りについて
委員から「危険で悪質な運転が増えないよう、安全対策と合わせて、徹底した取締りを行ってほしい。」旨の意見があった。

[その他の意見要望等]

委員から「中野区でも大通りから裏路地へ行くと暗い場所等もあることから、街灯を明るくして、犯罪の起こりにくい街の雰囲気を作ってほしい。」旨の要望があった。

その他	令和５年度第１回警察署協議会は、令和５年６月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。